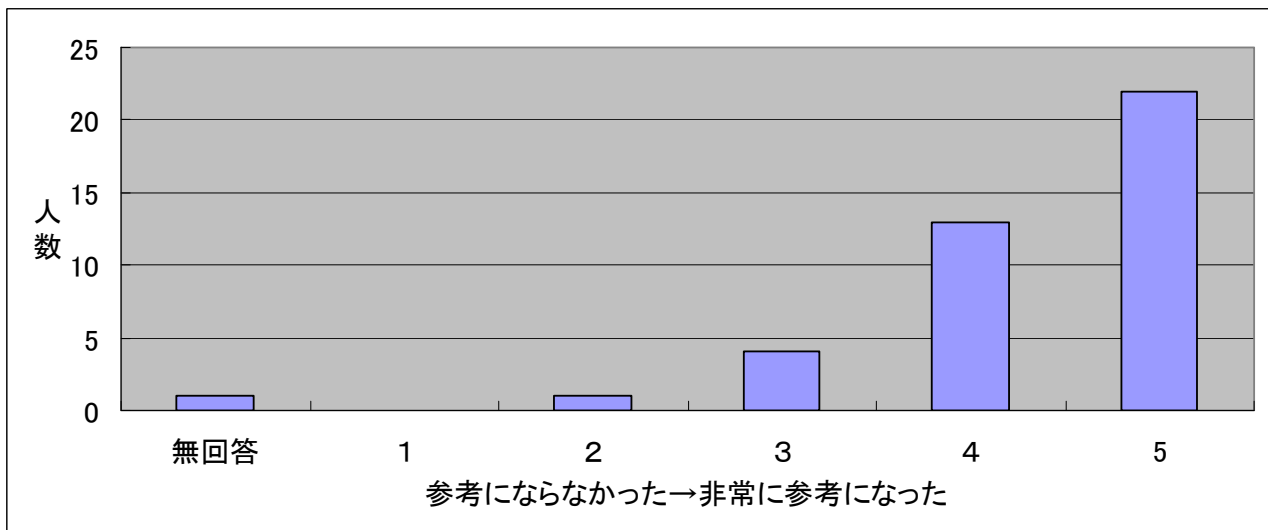


平成25年度 酪農教育ファームスキルアップ研修会(名古屋会場) アンケート集計

平成25年8月28日(水)

1. 今回の研修会は、今後の酪農教育ファーム活動の参考になりましたか？



1-①.上記の質問で、どのような内容が参考になったのか、あるいはならなかったか、その理由をお聞かせください。

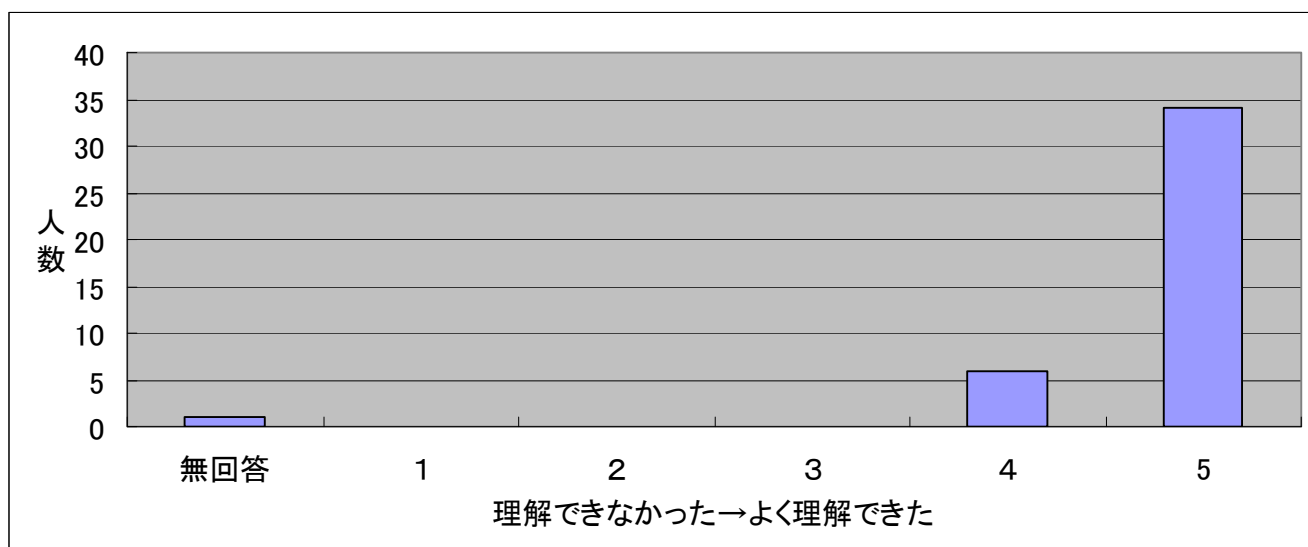
- 〇-1 5 7、アレルギーの話が参考になった。(5名)
- 安全安心の確保の話が参考になった。(3名)
- アレルギーの種類や対処法。アレルギーに対して、もっと過敏にならないといけない。
- 今までやってきた事が教育に役立った事が分かった。子供達に感動を与えるようレベルを上げたい。
- グループワークで夫々話し合いが出来た事、各グループの発表を聞くことが出来た。(2名)色々な方(他牧場、各グループ)の話を聞くことが出来た。(8名)他牧場の状況等、問題点、解決法等、具体的な答えを聞く事が出来る点。
- 小学校3年生でも継続的な体験・学習を重ねると、最後には酪農家を自分の事のように心配してアイデアを出すなど、素晴らしい思考の上達がある事が分かった。
- 教育現場での話、酪農に対する考え方、子供達の牛への思いが参考になった。
- 「命をいただく」と言う事を、牧場に見学に来た時にもっと子供達に伝わる様に聞かせたい。これから受入れをして、子供達皆が「良かった」「楽しかった」と言える様にしたい。
- 防疫面で活動に対して不安等があったが、竹内先生の「本物＝酪農家の声」のお話で今後の活動を見直して見ようと思う。
- アプローチの仕方、継続した学習の大切さを聞き、出来る限り継続した学習を出来るように進めて行きたい。受入時の安心安全を実態として学べて心強かった。
- 現実を直に伝える事が大切だと思った。「見学者が質問し、飼育者が答える」で終わるのではなく、持続して見学・体験する事がどちらにとっても面白い事だと感じた。
- 「江戸しぐさ」が参考になった。(4名)一方的な思いや考えになりつつある現状に気づかされる言葉だった。いつも心に置いておけば、牛や酪農家も過ごしやすくなると思った。

- 受入前に先生を対象に体験説明会をやると、当日分かってもらい易く、良い方法だと思う。
- 酪農専門家と観光牧場とは違いがあり問題点も違うが、子供達には同じ酪農家なので、これからはいのちの大切さや、食の大切さを伝えて行きたい。
- 竹内先生の講演から、小学3年生ながらすでに大人に通じる過程を感じさせる内容に感銘した。本物に触れ、現場に身を置くことで説明も理解しやすくなると分った。
- 実例を話してもらい、分り易かった。
- 衛生環境についての知識の無さを確認した。これからは資料を活かしたい。
- 講師の先生(学校の先生)の話が大変参考になった。(4名)
- 学校教育での教育ファームの必要性が分かった。
- 今後の防疫の確立したやり方、体験の受入方法、体験のやり方など改善して行きたい。
- 県によって受入れに差がある。地域の協力が必要だと思う。
- 会場が近くだと参加しやすくて良い。もっと時間があると良かった。

2. スキルアップ研修会のプログラムについて、次のことをお聞かせ下さい。

(1)講演『酪農家が出来た子供たちの接し方並びに教育者としての熱意を学ぶ』

①講師竹内先生の講演内容は理解できましたか？



②講演内容について、率直な意見をお願いします。

- 江戸しぐさ、E S Dなどの言葉が理解出来、良かった。(2名)
- 酪農教育ファームは江戸しぐさをさりげなくやっているのだと思った。
- 資料も含め、わかりやすかった。(7名)
- これからの受入れに対する勇気を頂いた。
- この様な活動が出来たらいいと思う。(2名)
- 素晴らしい内容で、大変勉強になった。(3名)
- 竹内先生のような、酪農に対して深い理解がある、やる気・理解・情熱のある先生がもっといけば「食育」と言う点でも非常に大切だと感じた。(3名)
- 私達の地域にも先生のような方がいれば良いと思う。子供達は幸せだと思う。(2名)
- 子供が不登校で、私達夫婦は子供達の牛とのふれあいを見て、教育ファーム受入農家に認定を受けた。普通の子は牛舎には入ると臭い汚いと言うが、不登校の子は牛とのふれあい

には自分から進んでやる。子供達を見て勉強させてもらっている。教育ファームの認証を受けて良かったと思う。

- 継続した学びが大切な事を強く感じた。(3名)なかなか竹内先生のような方はいないが、人としての付き合いを大切に、深い学習をしてもらえるようにしたいと思う。
- 身近な先生の声が聞けて良かった。
- 子供の反応など新しい事を見る事が出来た。学校との交流は勉強になった。
- 自分でも過去に同じ様な事をしたので、その時を思い出して本当に良かった。
- 子供達に実体験を通して学ばせる教育の有り方は、大変感動した。この様な教育をもっと広めて、命と食の大切さが子供の時期から認識できる社会にして欲しい。
- 学校側との接点、生徒と先生と牧場の関係を考えるきっかけになった。
- 子供達の学習・体験などで、気持ちの変化が生じた状況をわかりやすく説明して頂いた。
- 人に伝える事の大切さが分かった。
- 竹内先生の「酪農家自身が本物」と言う言葉は、今日のグループワークの中で感じた事と同じで嬉しかった。
- 牧場に来る側の話聞いて良かった。
- 子供達なりの考えや学ぶ力を大人がどのように発展させるのかが重要であると学んだ。
- グループに分かれて、直接先生と話したかった。
- 学習に関わった者として、更に頑張りたい。
- 農家が一方的に伝えるのではなく、子供から「牧場を減らさないための・・・」のような発展が素晴らしい。(3名)
- 今後は子供から考えて意見してもらえるように仕向きたい。
- 機会があったら、又話を聞きたい。
- 先生の熱い思いを感じた。今後は地元の先生との接触する機会を設けたい。
- 学校の先生から見た、牛を飼う・育てる事を子供達に教えるのではなく、疑問を持たせるきっかけを作ることが大切だと思った。

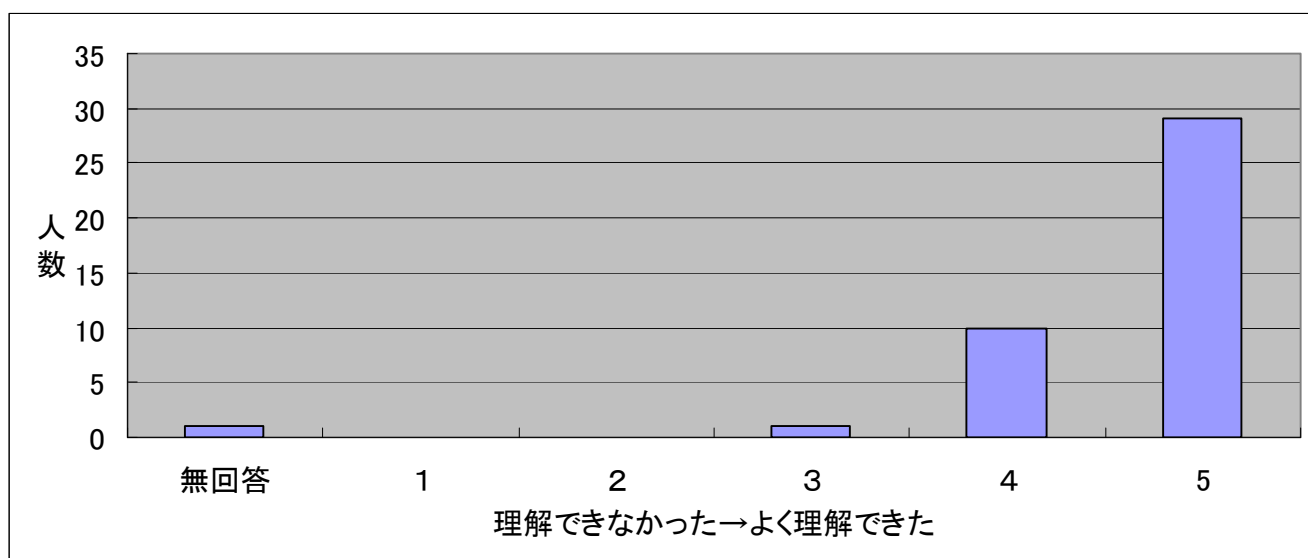
③グループワークの内容について、率直な意見ををお願いします。

- 色々活発な意見・体験方法が聞け、話し合いができて勉強になった。(14名)
- 自分の意見も伝え易い。
- とても楽しい時間で勉強になった。
- 前向きで元気をもらえた。
- テーマを絞って欲しかった。(3名)
- テーマが4つでは少ない。
- 仕切る人がグループに1人は要る。
- もっと個々の経営・教育ファームに対する考えを聞きたかった。
- 班長を押し付けないで欲しい。全員にやり方を説明してからやって欲しい。
- 纏める時、話す時にグループに差が出来て、グループの工夫が必要。
- 学校への対応の仕方を考えると良かった。
- 防疫関係でやりたい事、伝えたい事が出来ないジレンマを多くの方が持っていると感じた。足踏み状態である。(2名)
- 時間が足りない。(5名) 助言者がいて進めてもらおうと纏まる。

- 皆でメモ紙に書込み、それを分類して纏める作業は合理的。作業自体も楽しめた。
- Dチームは元気ですごかった。
- 隣のチームの声が大きく、気になった。
- 1泊2日の2日目だったら、仲良くなって話しが弾んだかも。
- ポストイットが剥がれやすい。
- 強く発言できる人に引っ張られてしまう。
- 年齢・性別等に偏りが無いよう、事前に組まれていてやり易かった。
- 同じ酪農家同志、考えが同じで良かった。
- 外人の観光客、外国に行って間も無い人に体験をして欲しくないが、差別になってしまいう等、すぐに答えが出ない話だったが、聞けて良かった。

(2)講演『酪農現場における子供たちの「安全・安心」の確保』

①講師木島事務局長の講演内容は理解できましたか？



②講演内容について、率直な意見をお願いします。

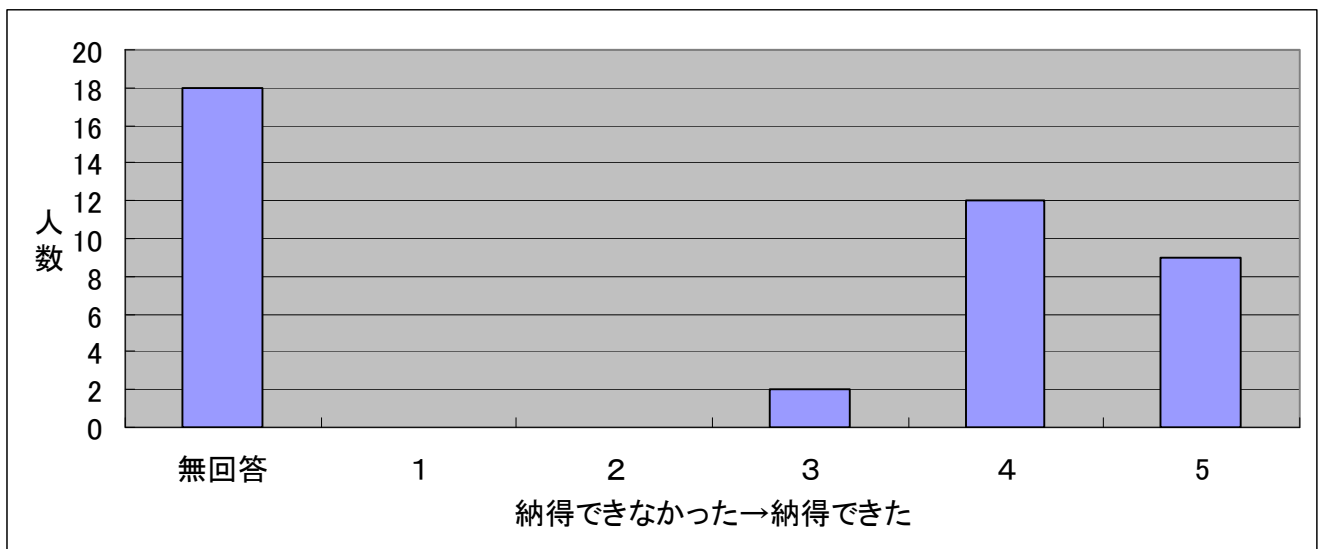
- 分り易かった。(14名)
- 話が面白かった。(4名)
- 講師の知識が豊富で良かった。
- 今後の活動に活かしたい。衛生的、安全に努めたい。(4名)
- エピペン、アレルギー対策について大変参考になった。(6名)
- 今まで知らなかった安全・安心の取り組みについて再確認できた。(3名)
- 手洗いの大切さが分かった。
- 20秒手洗いを提示したかった。
- 勉強になった(2名)
- 講演を聞いて、O157やアレルギーを考えると逆に活動がしにくくなった気がする。(2名)
- アレルギーの子供も受入るので、もっと先生の話を書きたかった。
- O157の認識が変わった。綺麗だから安心は間違いで、やはり手洗いやO157検査は必要だと分かった。大規模な親子の受入れをするので、目からうろこだった。

- O157は知っている様で知らない事が多かった。最悪の状態を避けるための対応も聞けて良かった。
- 教育ファームにはこれくらい徹底すべきだが、話が長い。
- 活動をしていく上で、気を付ける事が沢山あるが、大切な事なのでやって行きたい。

③質疑応答について、率直な意見ををお願いします。

- 詳しく分り易く答えて頂いた。
- 時間が足りなかった。(3名)
- 質疑用紙があるのは良い。
- 参考になった。(3名)
- O157がとても心配。酪農を続けていくには付き合っていかなければならない事と分かっているので、頑張りたい。
- エピペンの存在を知る事が出来て良かった。

(3)講評、審査結果は、納得できましたか？

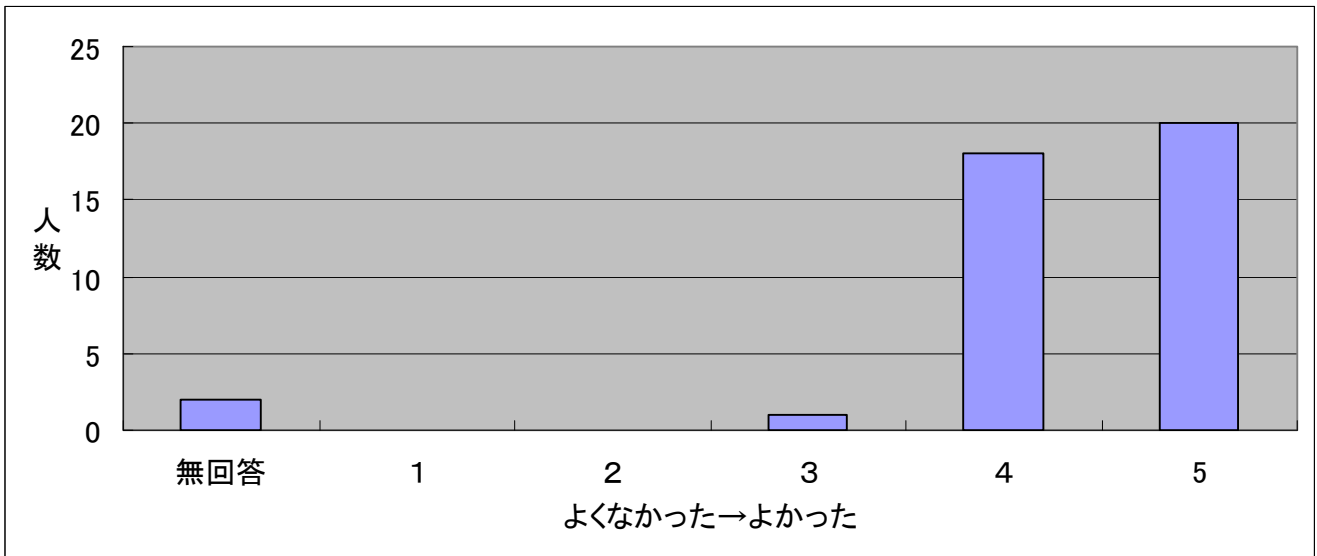


①講評、審査結果はについて、率直な意見ををお願いします。

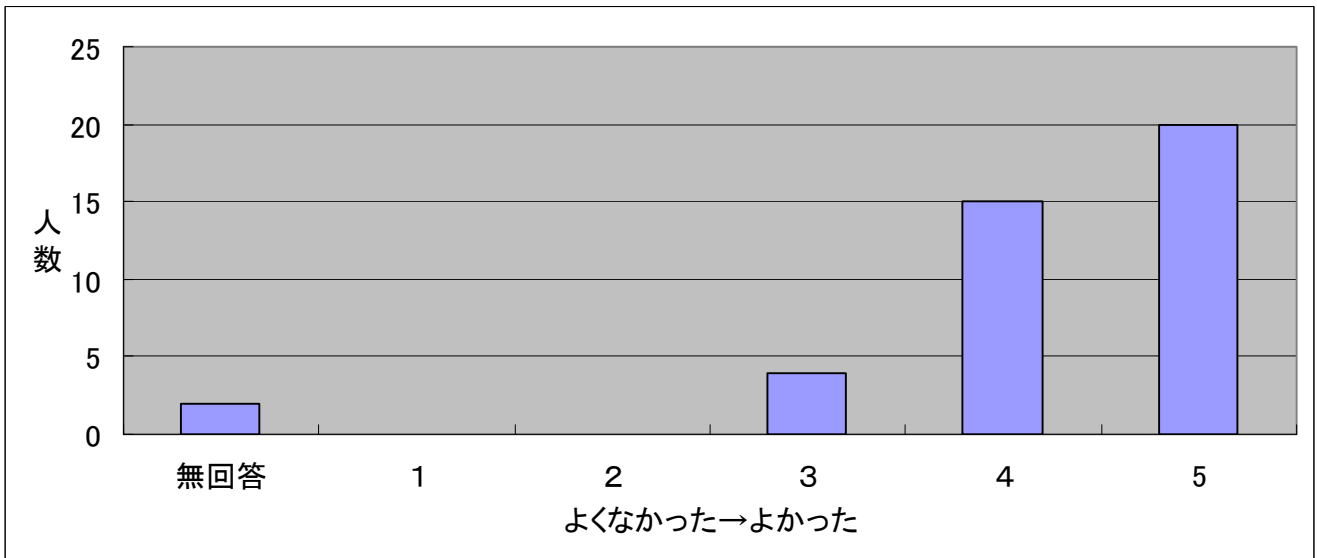
- 引続き協力をお願いしたい。
- TPPで日本の安全安心が言えなくなる事が心配だが、その点をアピールできれば良い。
- 現場に適応した勉強だった。
- 先生に牧場からの要望を受け止めて頂いた。

3. 研修会を受けられて、次のことについてお聞かせください。

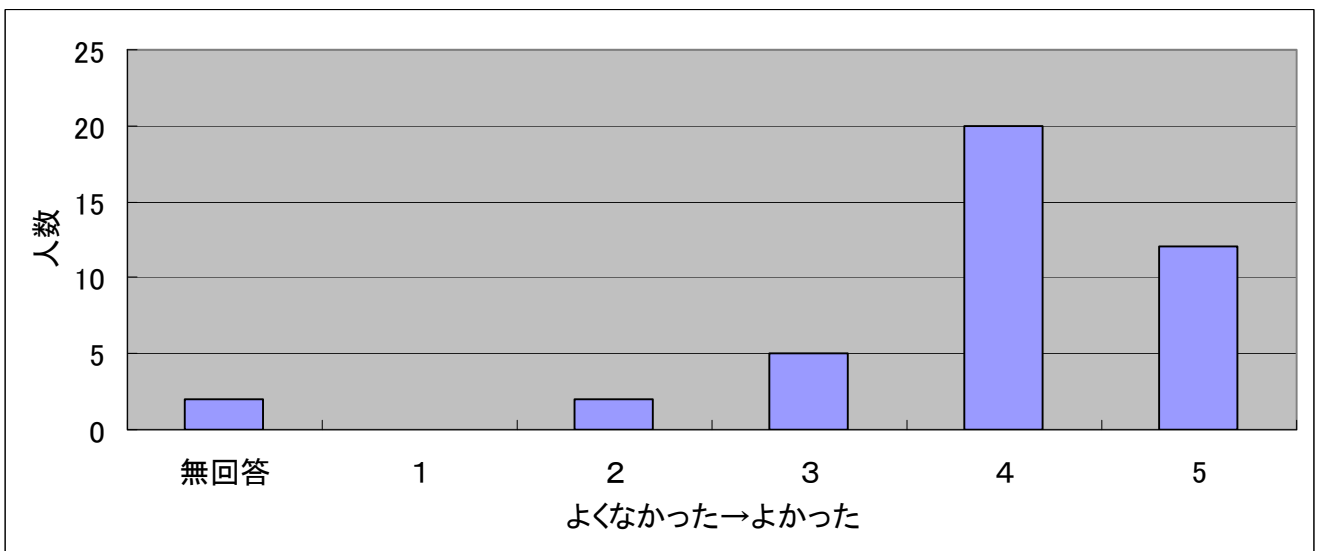
① 研修会の全体的な雰囲気は、よかったですか？



② 研修会のプログラムはよかったですか？



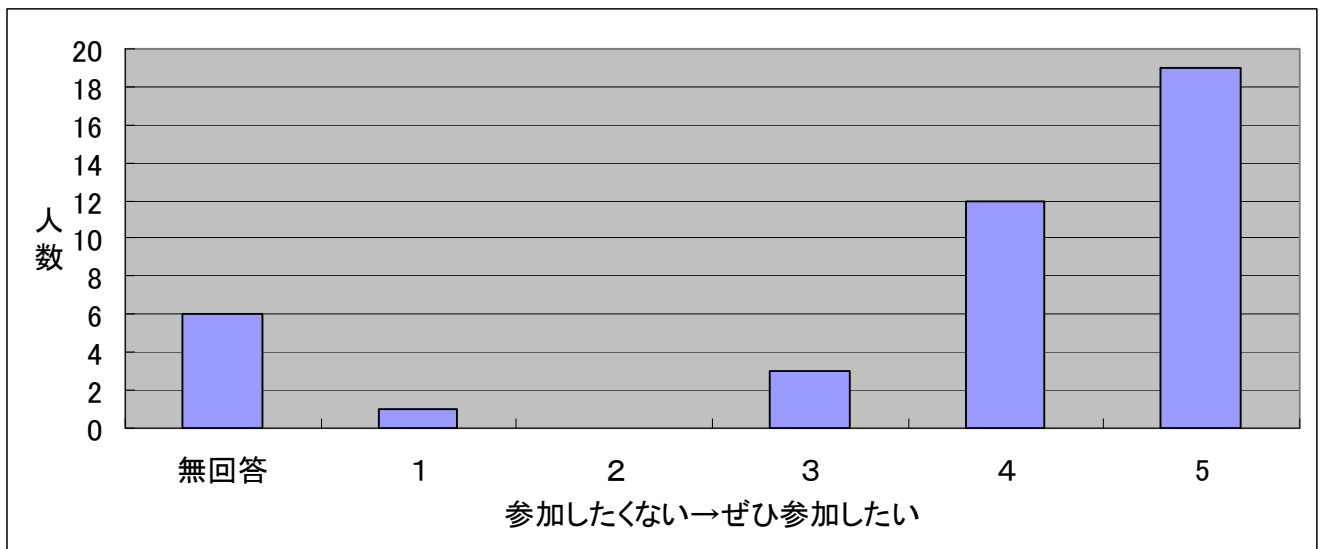
③ 研修会の運営は、よかったですか？



3-①～③のよかった理由、よくなかった理由をお聞かせください。

- 遠方からの参加だったが、時間日程的に考慮してもらった。
- 内容の濃い研修会だった。(5名) 全体的にうまく纏められていた。(4名)
- 時間を守って欲しい。大事な会議が控えていて、延長は困った。
- 会場が狭かった。
- 他の酪農家と意見交換の場が持て良かった。今後の参考にしたい。(4名)
- 時間が短い。(2名) 時間が押し押しだった。
- 時間のわりにハードだった。講演は1つで良いのでは？
- ここ数年、内容が話し方や子供への接し方から、安全に受入る方法へと内容が変わってきて良いと思う。
- 目的、テーマがはっきりしてない。
- 良い雰囲気だった。(2名)
- 講師の先生方がとても良かった。(2名)
- コーヒーが良かった。目が覚める。(4名)

4. 今後も引続き、このような研修会に参加したいと思いませんか？



5. その他、ご意見やご要望等がございましたら、お書きください。

- 酪農教育ファームに認証を受けて、牛舎も綺麗でいられて、参加して良かった。大変だけど、家族で協力して楽しく仕事したい。
- 新しい研修材料を期待している。
- またこの様な機会を作って欲しい。
- 交通期間の時間上、終了時間を守って欲しい。
- 3年で認証が切れるのは何とかならないか？
- 命をテーマにした分かり易い紙芝居を作って欲しい。